

第 4 号様式（第 8 条関係）

## 議 事 録（案）

会議名	第1回寒川町地域自立支援協議会		
開催日時	令和3年7月7日（水） （書面会議にて開催）		
開催場所	書面会議にて開催		
出席者名、欠席者名及び傍聴者数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委 員：大西委員、長谷川委員、山根委員、長田委員、 瀧本委員、小川原委員、吉村委員、露木委員、 田代委員、内山委員、稲葉委員、鈴木委員、 山村委員、中野委員、内藤委員、小松委員、 高橋委員、井上委員</li> <li>・ 傍聴者：書面会議のためなし</li> </ul>		
議 題	1. 開 会 2. 議 題 （1）議事録承認委員について （2）令和3年度協議会のスケジュール及び取り組み内容（案）について （3）相談支援事業所からの報告について		
決定事項	議案については委員の承認をいただいている。また、別紙のとおり意見を集約した。		
公開又は非公開の別	公開	非公開の場合その理由（一部非公開の場合を含む）	
議事の経過	別紙のとおり		
配付資料	資料1 寒川町地域自立支援協議会等（令和3年4月～令和4年6月）でのスケジュール（案） 資料2 児童期における支援ネットワークの構築 資料3 地域生活支援拠点等（緊急ステイ事業）の整備の推進		
議事録承認委員及び議事録確定年月日	大西洋子委員、長谷川尚子委員 （ 年 月 日確定）		

令和3年度第1回寒川町地域自立支援協議会資料における質疑・意見集約表

質疑・意見	回 答
<p>今年度の取り組みについて、訪問や調査、地域からの相談に対して表出せず内在化している課題をキャッチし、整理・顕在化させ、ご本人・ご家族・関係者に理解を促し、次の支援や登録に結びつけるためには、相談支援の質の向上が必要になると考えます。顕在化しない理由やさせたくない感情などが内在化の原因になっていることが多く、それがなければ顕在化し支援が得られているはずだと考えます。</p>	<p>ご意見のとおり、内在化している課題を顕在化していくために相談支援の質の向上は必要と考えています。</p> <p>様々な研修の参加に加え、相談支援事業所連絡会において、各機関との連携方法や、各家庭へのアプローチ方法等の課題について協議していきたいと考えています。</p>
<p>児童期における支援ネットワークの構築に関して、児童期の支援について相談機関と、福祉サービス提供事業所（放デイ、児発等）との連携は円滑に行えることが多いですが、特に教育機関との連携のあり方は今後の重点的課題だと感じております。児童期の支援を、障がいの有無に焦点化するのではなく、「子ども」の支援と捉えることが重要で、子ども全体としての「育ち」を支えるという視点で、各関係機関がつながるための協議が展開されることが重要だと思います。</p>	<p>ご意見のとおり、今回取り上げた課題は「障がい」ではなく、「子どもへの支援」を念頭に取組みたいと考えております。</p> <p>今回会議資料のアンケート案（資料3-2）では、「子どもへの支援」の課題の陰に、子どもやその家族の障がいが原因となっている可能性を考え、幅広い対象に対するアンケートの実施を提案しています。次年度以降、当協議会においてこの調査結果を基に地域の支援力向上を目指し、具体的な支援体制に関する協議・検討を幅広く行っていきたいと考えています。</p>
<p>関係機関（子育て支援課・学校教育課・子育て支援センター・児童対象の福祉事業所）からの出席をお願いします。テーマNO.1はもちろん、テーマNO.2に関しても児童も対象なので、前述の機関からのご意見が必要です。また、機関連携・支援という点で、発達障害地域支援マネージャーの出席が必要だと思います。特にテーマNO.1は発達障がいに関係するケースが多いと思われるので、マネージャーの出席をお願いします。</p>	<p>コロナウィルスの感染拡大防止の観点などもあり、関係機関に事前に意見を伺うなど、必要に応じて対応を検討していきます。</p> <p>また今後、当協議会においての協議・検討が進み、取り組むべき地域の課題が具現化した段階でワーキンググループ等の設置も含めて検討していきます。</p>

質疑・意見	回 答
<p>緊急ステイ事業について、8月に登録票（案）提示→承認とあるが、事業の具体的な業務内容や周知の方法など理解できていないので、詳細の説明をお願いします。</p>	<p>ご意見のとおり、当事業についての説明や登録の必要性に係る説明が不十分でしたので、今回の会議次第に加筆しておりますので、ご参照ください。併せて、今回会議において説明資料を提示させていただいておりますので、資料4-1をご参照ください。</p>
<p>緊急ステイ事業にある、福祉サービスによる支援が困難な者とは、どのような対象者のことですか。また、その対象者をどのようにして吸い上げていくのでしょうか。</p>	<p>緊急ステイ事業につきましては、今回会議において説明資料を提示させていただいておりますので、資料4-1をご参照ください。</p>
<p>議事録承認委員の順番について、委員の任期は2年交代なので、2年目については前年から継続した順番でもよいのではないかと。</p>	<p>今年度は委員の入替もございましたので、現状の順番でお願いいたします。時期以降につきましては検討させていただきます。</p>
<p>意見用紙の提出先にFAX番号の記載をお願いします。</p>	<p>今回のものからFAX番号を記載をさせていただきます。</p>